

平成29年2月17日

保護者様

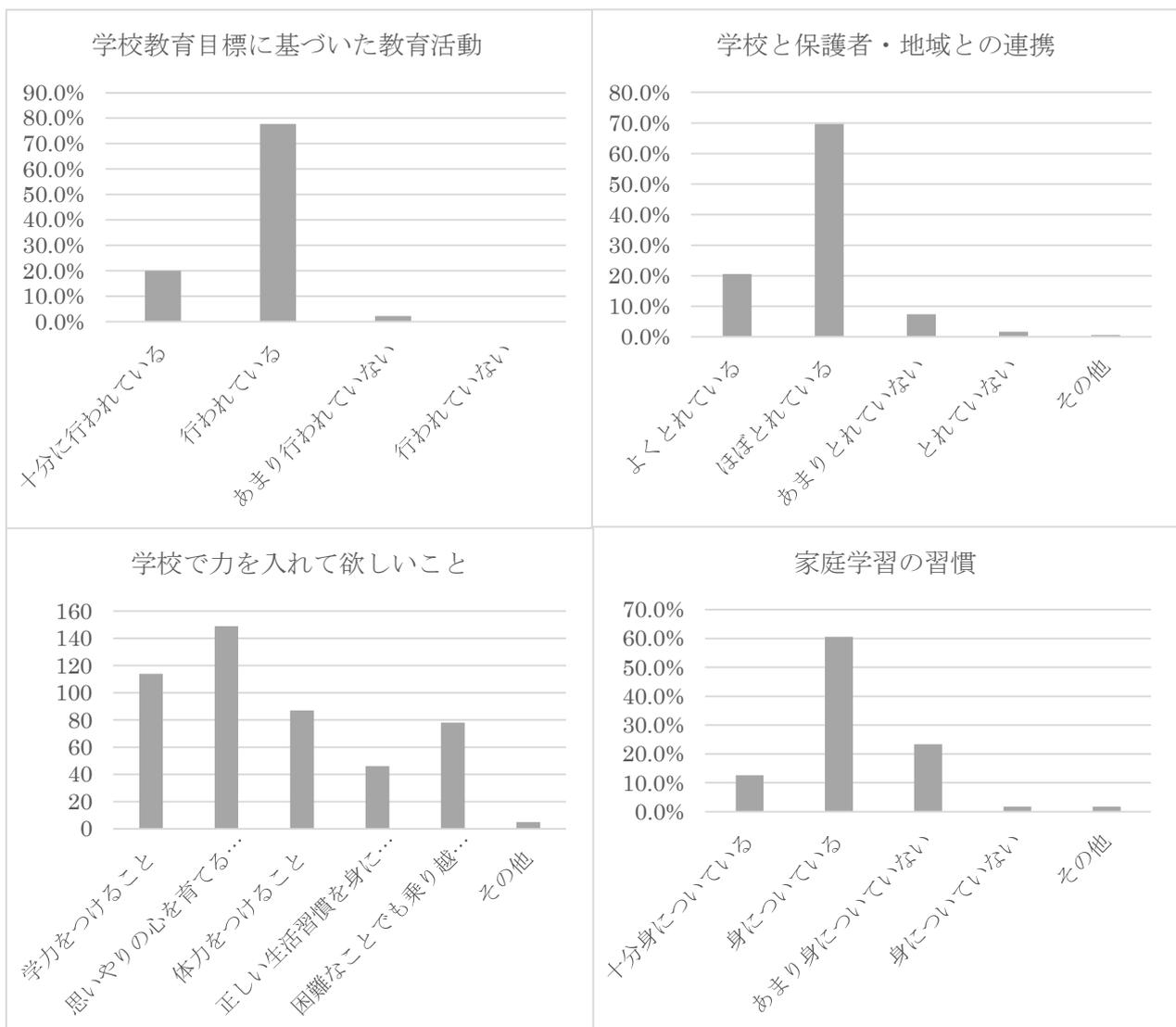
深谷市立豊里小学校  
校長 栗田 敦

平成28年度 学校の教育活動の取組について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、保護者の皆様に今年度の教育活動についてアンケートのお願いし、多くの保護者の皆様のご回答を得ることができました。これらの評価につきましては、学校運営協議会や校内会議等で検討し、今後の豊里小の教育活動に活かして参りたいと思っております。ご協力ありがとうございました。その結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(12月16日回収期限調査：対象190人 回収率92%)



## 考察

### 1 学校教育目標に基づいた教育活動について

「十分に行われている」「行われている」の回答を合わせると 97.7%で昨年度より 5.4 ポイント上回りました。改めて「よく学ぶ子」「思いやりのある子」「体力のある子」という学校教育目標の周知を図り、生き生きとした活動を通じて様々なことができるようになる子どもの育成に、今後も努力して取り組んでまいります。

### 2 学校で特に力を入れてほしいこと

昨年度に引き続き「思いやりの心を育てること」がいちばん多く、続いて「学力をつけること」となっております。本校では知・徳・体のバランスのとれた教育に努めるとともに、全教育活動を通じて「心の教育」と「学力の向上」を重点として取り組んでまいります。

### 3 学校と保護者・地域の連携について

「よくとれている」「ほぼとれている」の回答を合わせると 90.3%で、昨年度より 8.3%上回りました。学校は、保護者や地域の理解・協力を得ていることがわかります。今後も学校だより、HP、学級だより等をとおして子どもの様子をお知らせし、また学校運営協議会等をとおして学校の課題を検討協議し、さらに努力してまいります。

### 4 家庭学習について

「十分身につけている」「身につけている」の回答を合わせると 73.1%で昨年度より 6.8 ポイント上回りました。引き続き学校と家庭とが連携し、「意志の日」（自分の生活、学習の仕方、家族を振り返る日）等を活用したり、家庭学習習慣を定着したりするなど指導の充実に努めてまいります。

## 記述回答の主なもの

「5 どのようなお子さんに育ててほしいとお考えですか。」

- ・相手の気持ちが考えられる子
- ・思いやりのある子
- ・何事も諦めず、粘り強く頑張れる子

「6 家庭で取り組んでいること」

(1) 学力をつけるためにしていること

- ・宿題にしっかり取り組ませている
- ・集中できる学習環境をつくっている
- ・たくさんほめている

(2) 思いやりの心を育むためにしていること

- ・「ありがとう」の言葉を大切にしている
- ・「自分がいやなことは相手にしない」と教えている

(3) 体力をつけるためにしていること

- ・体育の授業内容の復習
- ・なわとび
- ・週末は外で遊ぶこと
- ・バランスの良い食事
- ・歩くこと

(4) お手伝いさせていること

- ・風呂掃除
- ・食事の手伝い
- ・トイレ掃除
- ・アイロンがけ
- ・ゴミ出し

「7 豊里小学校の子どもたちのよいところを教えてください。」

- ・思いやりがあり、伸び伸びしている
- ・学年が違って仲が良い
- ・礼儀正しい

「8 学校や学級のよいところを教えてください。」

- ・たくさん励まして、たくさんほめてくれる
- ・縦割り活動をとおして他学年と行動する機会がある

「9 さらによくするためのお考えがありましたら、自由にお書きください。」

- ・あいさつができる子どもが増えたらよいと思う（多数）
- ・自転車でのヘルメット着用の義務化

◎保護者の皆様のご意見ご協力をいただきありがとうございました。